

医療事故情報収集等事業 第19回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業 (対象：平成21年7月～9月に報告された事例)

表1 報告件数及び報告医療機関数

		平成21年			合計
		7月	8月	9月	
報告義務	報告件数	173	210	124	507
対象医療機関	報告医療機関数	138			
参加登録	報告件数	30	15	18	63
申請医療機関	報告医療機関数	31			
報告義務対象医療機関数		273	273	273	-
参加登録申請医療機関数		421	424	427	-

第19回報告書19～22頁参照

表2 事故の概要

事故の概要	平成21年7月～9月	
	件数	%
指示出し	0	0.0
薬剤	33	6.5
輸血	0	0.0
治療処置	119	23.5
医療用具等	55	10.8
医療機器	12	2.4
ドレーン、チューブ類	40	7.8
歯科医療用具	3	0.6
検査	9	1.8
療養上の世話	224	44.2
その他	67	13.2
合計	507	100.0

第19回報告書29頁参照

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業 (対象：平成21年4月～6月に発生した事例)

1) 参加登録医療機関：定点医療機関数 232 施設、定点外医療機関 974 施設

2) 報告件数 (第19回報告書53頁参照)

①総報告件数：66,080件 (報告医療機関数 330施設)

②分析対象：全般コード化情報 65,046件、記述情報 3,258件

2. 医療事故情報等分析作業の現況

従来「共有すべき医療事故情報」として取り上げた事例に、さらに分析を加え、「個別のテーマの検討状況」の項目で取り上げています。今回の個別のテーマは下記の通りです。

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| (1) 薬剤に関連した医療事故 | 【第19回報告書71～116頁参照】 |
| (2) 人工呼吸器に関連した医療事故 | 【第19回報告書117～122頁参照】 |
| (3) ベッドなど病室の設備に関連した医療事故 | 【第19回報告書123～130頁参照】 |
| (4) 放射線検査に関連した医療事故 | 【第19回報告書131～173頁参照】 |
| (5) 生殖補助医療に関連した医療事故 | 【第19回報告書174～176頁参照】 |
| (6) 妊娠判定が関与した医療事故 | 【第19回報告書177～179頁参照】 |

3. 再発・類似事例の発生状況 (第19回報告書180～194頁参照)

これまで個別テーマや「共有すべき医療事故情報」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が発生したものを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例は下記の通りです。

- | | | |
|-----------------------------------|----------------|---------------------|
| (1) 「グリセリン浣腸実施に伴う直腸穿孔」 | (医療安全情報No. 3) | 【第19回報告書182～184頁参照】 |
| (2) 「間違ったカテーテル・ドレーンへの接続」 | (医療安全情報No. 14) | 【第19回報告書185～187頁参照】 |
| (3) 「注射器に準備された薬剤の取り違い」 | (医療安全情報No. 15) | 【第19回報告書188～189頁参照】 |
| (4) 「処方表記の解釈の違いによる薬剤量間違い」 | (医療安全情報No. 18) | 【第19回報告書190～192頁参照】 |
| (5) 共有すべき医療事故情報「セントラルモニター受信患者間違い」 | (第16回報告書) | 【第19回報告書193～194頁参照】 |

*詳細につきましては、第19回報告書及び本財団のホームページ (<http://www.med-safe.jp>) をご覧ください。